



町内図書室臨時休室

図書館の設立に向けて、図書業務電算化のための蔵書整理を行います。このため、中央公民館・金田分館・方城分館の図書室をしばらく休室します。ここでは、今後の各図書室についてお知らせします。

☎ 中央公民館内 図書室・歴史資料館準備室 ☎ 28-4100



↑全図書室にある約25,000冊の蔵書を整理し、子どもから大人まで楽しめる図書館の設立を目指します。

福 智町には、図書室はありますが、図書館はありません。「福智町に図書館を」という住民の声を受けて、昨年9月に「図書館検討設置委員会」が立ち上がり、図書館設立に向けた議論を進めていく中で、「町の文化、自然風土、炭鉱の歴史などを町内外の人にも理解してもらうために歴史資料館も設置したいのでは」と声があがり、今年6月に「図書館・歴史資料館設置委員会」を新しく設置しました。現在、両施設の基本計画をはじめ、町が所有する図書や郷土資料の整理、図書の貸し出しや資料管理の電算化など、平成27年度オープンを目指して、具体的な計画が進められています。

1 10月から進めていく、蔵書整理などの作業中は…

10月1日からの各図書室は

- ①本の貸し出しはできません。
- ②借りている本の返却や図書室での閲覧はできます。(ただし、閲覧は平日のみ)

11月1日からの各図書室は

- ①本の貸し出し、閲覧はできません。
- ②借りている本の返却は各図書室で受け付けています。(作業を円滑に進めるためにも早めの返却をお願いします。)

※休室期間は3か月程度の予定。作業が順調に進み、本を貸し出しできる状態になり次第、広報紙などでお知らせします。みなさまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

2 蔵書整理作業の完了後、図書館のオープンまでは…

中央公民館図書室

【本の貸出・閲覧室】
図書館完成までの間、本の貸し出しや図書資料などの閲覧ができます。



金田分館図書室・方城分館図書室

【図書の整理・作業室】
金田分館図書室では未登録の本や修復が必要な本の整理、方城分館図書室では郷土資料の整理などの作業を行います。このため、図書室への入室や本の貸し出し、資料の閲覧などはできません。

福智の風

▶ 眠い目をこすりながら、早朝にガッツポーズをした方も多いのではないのでしょうか…。2020年、56年ぶりに東京でオリンピックが開催されます！一説によると、その経済効果は150兆円。震災などで暗いニュースに包まれていた日本に、明るい兆しが灯りました。4年に1度の祭典が日本で…すでに胸を弾ませて、その日を待ち望んでいます。(久原)

▶ 大型の台風18号の上陸にともない、9月16日に気象庁が初の「特別警報」を京都・滋賀・福井の3県に発令しました。この状況を伝えるニュースを見ていると、被災した住民へのインタビュー内で、「特別警報なんて知らなかった」という言葉が。広報ふくちでも掲載した内容だけに他人事に思えず、住民への広報力を考えさせられました。(相原)

写真が語る
なつかしの写真館

東組の山元5人衆
提供者●松本 和代さん
撮影日●昭和5年ごろ

当時の山笠は東金田と西金田の各1基。祭りの中心となり、その年の山笠作りから祭りの後片付けまで、すべてを取り仕切る「山元」たちは、金田の祭りを支える立役者でした。

昔の写真を探しています！
☎ 総務課広報・広聴係 ☎ 22-0555

高齡者大学・はな句会
蟋蟀の音色を聞きつまどろみぬ
光陽の詩の流れ赤とんぼ
爽やかな風受けながら朝散歩
新聞に学ぶものあり夜長かな
眼科医に全て任せて爽やかに
鳳仙花幼き頃の爪美人
クツンヤロ湖眺め美幌の秋落暉
釣舟草ゆる、山風渡り来て
清らなる火炊神事の阿蘇の秋
束の間の幸せとして秋の虹
もう二度とあつてはならじ震災忌

池田一步選
高津 澄子
熊谷カツミ
井上タミ子
永末 公恵
日高八重子
藤本 孝子
藤岡 幹則
松本みつお
山本ひろし
香月 眸
宮崎富美子

福智町金田公民館俳句教室
馬となり牛ともなりて盆の茄子
広島忌いまでも世界に平和なし
石人の千年の黙法師蟬
原爆忌地球のどこか焦げ臭し
爽やかや快気祝ひの文字笑ふ
雨待つや夜毎を星の降るばかり
見る人も何時か輪の中盆踊り
長生きて道草ばかり盆が来る
幼児の全身の声水遊び
居酒屋の女将出勤夕化粧

岩井鬼童選
長副美恵子
今井三千代
仲谷ひろえ
松岡 蒿枝
西田 真美
小川 雪
山本 空木
加藤きみ子
小野 美幸
建部三由紀

方城句会
目のあたり空中静止赤とんぼ
取り替えて風新しき秋簾
仲秋や思ひ密かにかぐや姫
恙身の杖を頼みに露の路
喜雨到る鳥海山の俚諺かな
虫の音や静かな時空露天風呂
石仏の帽子の色と曼珠沙華
ワイシャツの白の輝く案山子かな
満州の大夕焼を語る人

池田一步選
渡邊 一枝
尾崎 和子
木村 誠一
倉石嘉代子
白石 凡子
杉 フジエ
長尾 冴子
長末 耕一
藤井耿之介

四季の歌

心映の投句
俳句・短歌教室の詠歌紹介

ともしび短歌会短歌詠草
草も木も降り来し雨に生きいきと猛暑に耐えし葉つや増しにつつ
夏の夜の闇深き空キャンバスに花火は輝く彩あざやかに
孟蘭盆の墓の水たまりのアメンボウ帰りし魂の飯の姿や
照明弾真昼のごとき明るさに怯えし恐怖の小四の夏
ペダル漕ぐ吾にほほえむ学童を追いかけ荷物乗せてやりたり
隣家に幸せいろの風吹くや幼のTシャツあまた干されて
息子の乗りし電車の去りて空仰ぐ後追ふごとくトンボ群れ飛ぶ
赤とんぼ弓道場の芝の上を羽きらめかせ自在に飛びぬ

越智 早苗
桑野 昭子
白石 清和
高村 三也
福田キヨ子
三村 和子
村上 美幸
福田 昌